



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

長野県・島根県・千葉県で「昆布料理講習会」開催

● 歯舞漁協女性部を講師とした昆布料理講習会が、全地婦連主催のもと、長野県（10月14日）と島根県（10月27日）と千葉県（11月10日）にて開催されました。

● 歯舞産昆布をより多くの人に知ってもらう為、様々な地域で毎年開催しています。

● 初めに地元紹介や歯舞産昆布の特徴などを説明し、メニューの事前説明後、実際に調理へ移りました。メニューは、早煮昆布を使用した「豚肉と野菜の昆布巻」、「昆布と長いものサラダ」、「昆布ごはん」、歯舞地域でお馴染みの「結び昆布」など全7品を紹介しました。

● 参加者からは調理方法や昆布の取り扱い方などについて積極的に質問があがり、出来上がった料理も大変好評でした。

● 昆布の消費量は全国的に年々減少傾向にありますので、今後も取り組みを続け、昆布の消費拡大と歯舞産昆布の認知度アップを目指していきます。今回の参加者の皆様には、本講習会で伝授した料理を各家庭・地域へと広めていただくことを期待しています。



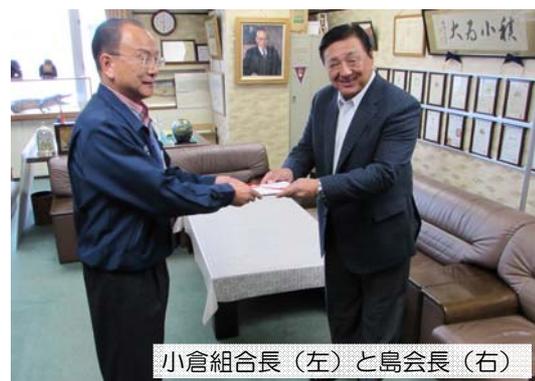
講習会の様子

「海難遺児をはげます会」へ寄付

● 歯舞漁協は10月5日、歯舞漁協組合長室で「根室地区漁船海難遺児をはげます会」（島祐一会長）に10万400円を寄付しました。

● 寄付金は、歯舞マリンビジョン協議会が主催した「第10回歯舞こんぶ祭り」で海難遺児チャリティー抽選券を販売し集めたもので、小倉組合長から島会長へ贈呈されました。

● 同会は漁船海難で父親を亡くした子どもたちを交流会などを通して心身的、経済的に支援しており、小倉組合長は「これからもイベントでのチャリティーなどで手助けしたい」と話しました。



小倉組合長（左）と島会長（右）

東京新宿駅西口地下イベント広場にてPR販売

12月1日～3日の3日間、東京都新宿駅の地下イベント広場にて「根室物産PR・販売事業」の物産展が行われました。歯舞漁協からは、「はぼまい昆布しょうゆ」や「早煮昆布」、「さんま缶詰」、「鮭トバ」等を用意したほか、今回は新たに「はぼまい昆布しょうゆ 贅沢仕上げ」を販売しました。

商品の試食をしていただきましたが、「美味しい」といった良い感想ばかりで、売りに上げに繋げることができました。また、初出品の「贅沢仕上げ」は、今流行の鮮度を保つ密閉ボトルで手頃なサイズである事から、幅広い年代の方々に人気がありました。

今回の出展での販売商品は高い評価をいただいたので、今後も自信を持って歯舞ブランドの拡大を目指して努力していきます。



長崎県上五島町漁協と人事交流

10月3日～7日までの5日間、「北と南の交流事業」として長崎県の上五島町漁協に歯舞漁協の職員、佐藤和城さんを派遣し、人事交流を行いました。

魚種や漁法が異なる環境で研修することで、新たな視点を発見し、人材育成につなげることを目的に、平成19年より毎年実施している取り組みです。

佐藤さんは漁場や養殖施設の視察、発送前の魚の処理や運搬作業、セリの手伝いや魚の神経抜きを体験しました。

魚の価値向上に対する熱意や、丁寧な魚の扱い方など、勉強になる点が多くあり、地元で持ち帰り今後の業務に活かしていきたいと話していました。



編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産振興課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

